

北大・医大進学塾

2026

8名限定！少人数集団授業

受験生コース

～主に高3・既卒生・再受験生対象～

受験のプロ集団。 ここに集結。

道内最高のプロ・スタッフが
「少人数授業」+「個人指導」
による合格指導を展開しています

合格は学習環境で決まる

医学部や難関大合格のためには、越えねばならぬ壁が2つあります。1つ目は偏差値55手前の「基礎の壁」、2つ目は医学科ボーダーに近い偏差値65手前の「応用の壁」です。これら二つの壁付近で伸び悩む受験生が実に多いのです。これらの壁を短時間で超えるには、経験豊富な講師による「少人数授業+個人指導」が最も有効です。合格のための無理のない緻密な「学習計画」と、志望大の出題傾向に合致した「テキスト」も大切です。本塾は、受験を熟知したプロのスタッフが受験生に最高の環境を提供しています。

合格への最短指導を実施

本塾では、短期間で学力を最大限に引き上げ、合格を確実にする最良の学習方法を実施しています。本塾の最大の特徴は、**8名限定の少人数クラス**で、年間を通してきめ細やかな指導を行っている点にあります。長い受験指導で得た経験から、以下に具体的に述べているような独自の合格のための指導を展開します。受験に精通した講師陣による効果的な学習指導やアドバイス、さらに精選された良問で構成された**オリジナルテキスト**の使用に加えて、実際に**複数の医学部に合格した北大卒の現役医師である塾長や受験指導歴40年以上の経験をもつ顧問からの進路・進学アドバイス**など、最短で「合格」するための最良の学習環境が本塾には整えられています。

■受験に精通した学習指導講師

医学部や難関大の合格には全国レベルの高い学力を身に付けつつ、各教科の特徴を正確に把握する必要もあります。そのためには学生一人ひとりの学力や特性を見極めつつ、的確にアドバイスを行えるプロ講師や進路指導員の目が欠かせません。本塾では各教科の講師と塾長・顧問が連携し全力で合格へのサポートを行っています。

■北大卒の現役医師による受験指導と経験豊富な顧問の進路・進学アドバイス

医学部などの難関大は、学力が高ければ合格するとは限りません。模試A判定で不合格となりE判定で合格することも珍しくありません。また、札幌大がC判定なら全国の多くの大学がC判定となりますが合格率は現実には同じではありません。各教科の学力や特性によってCがAやEになるのです。本塾では北大卒の現役医師である塾長による受験分析と経験豊富な顧問が成績を紐解いて、受験生一人ひとりのために具体的な進学指導を行っています。

■各講座8名限定の「少人数授業」＋「個人指導」体制

本塾の各講座は8名限定となっています。少人数にしているのは、「少人数授業」＋「個人指導」が短期間で最も学力が上がるためです。少人数授業は緊張感があり集中力の養成に適し、良い意味での競争意識が芽生えます。本塾では個人質問を大歓迎しています。講師陣との触れ合いを通して短期間で飛躍的に学力を伸ばしましょう。

■目標大学に合致したテキストを使用

学力を大きく上げるには使用するテキストがとても大切です。市販の問題集や予備校・塾でみられる全国一律の共通テキストでは、受験生によっては必ずしも効果があがりません。すべての勉強はつながっています。共通テストも考慮して、常に基礎を確認しながら高レベルまで学力を引き上げるテキストが不可欠なのです。本塾では、経験豊富な講師陣が問題を精選したオリジナルテキストを使用しており、毎年入試本番で数多く問題を的中させています。

■実戦演習指導を実施

本塾の理系講座は、授業中または終了後に問題演習を行う場合があります。授業を理解できたかを確かめ応用力を養成するには、この授業＋αの演習が最上といえます。また答案の書き方も学ぶことができます。そしてこの実戦演習は、本番への試験慣れや解法のスピード感覚を鍛えるという訓練でもあります。これは本塾独自の指導方法です。

■AO・推薦入試の受験指導を実施

最近ではほとんどの医学科でAO・推薦入試を実施しています。本塾では現役医師である塾長や予備校在職時から長年推薦指導をしてきた顧問が中心となって、塾本科生を対象にAO・推薦入試対策指導を実施しています。

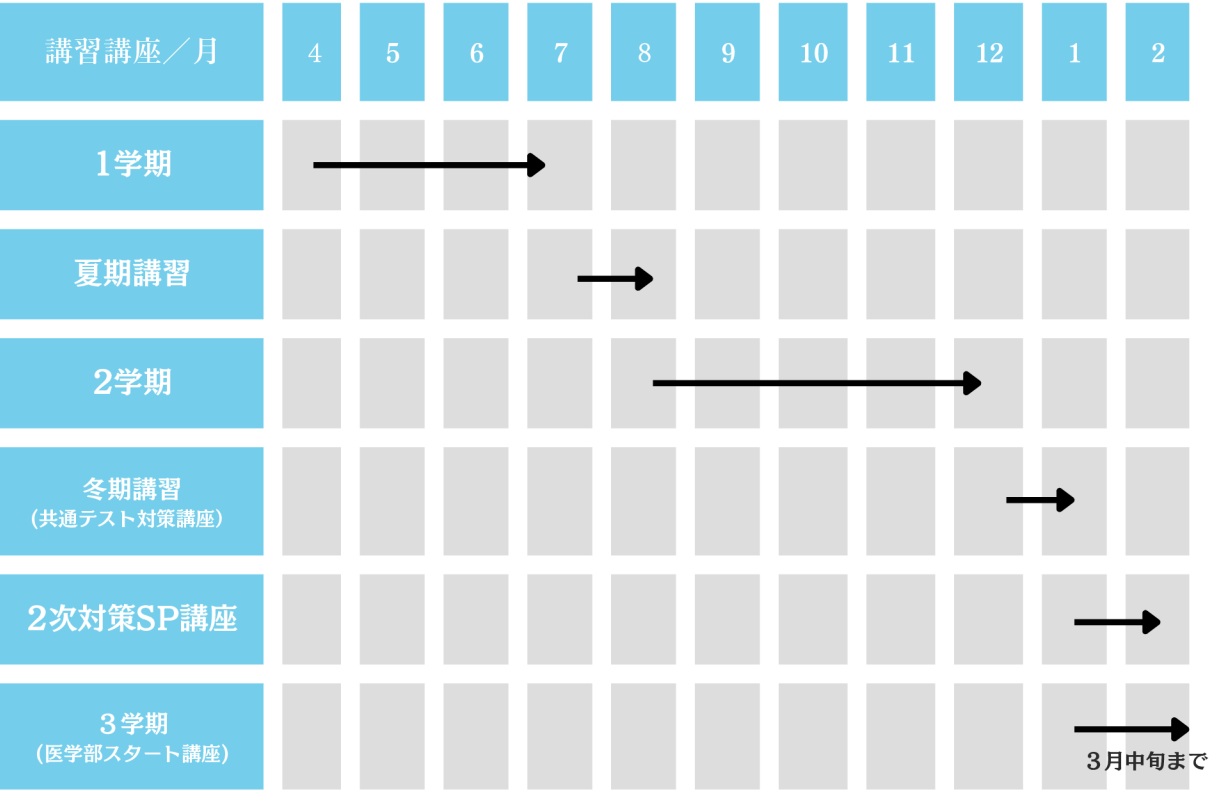
■進学講演・個別進学相談を実施

本塾では塾長および顧問による進学講演や個人指導、資料配付等を実施しています。講演の主な内容は 受験の心構え、合格学習計画、効果的な学習法、入試の変更点、共通テスト・2次・私大対策などです。

■自習スペースの利用

基本的に開塾時間中は利用できます。また、授業のない日は原則として休塾のため自習室は利用できません。

年間スケジュール



講座一覧・注意事項

	講座名	講座回数	主な対象学年
英語	北大・医大英語	全30回	高2*・高3・卒
	実戦英語	全14回	高3・卒
数学	北大・医大数学	全26回	高2*・高3・卒
物理	北大・医大物理	全26回	高2*・高3・卒
化学	北大・医大化学	全26回	高2*・高3・卒

授業時間は各120分となっております。

*進度の早い私立高校の高2生

1. いずれの講座も少人数指導のため各8名限定となっています。(最低開講人数2名)
定員になり次第締め切りとなりますので、事前にご了承ください。
 2. この他に空いている曜日や時間を使って特別講座や講演会を実施します。詳細は適宜お知らせします。
 3. 塾内で大声を出したり騒いではいけません。また、飲酒・喫煙・公序良俗に反する行為は退塾とします。
- ※その他の禁止事項は教職員・事務員の指示に従ってください。
改善が見られない場合は退塾となりますので事前にご了承ください。

講座紹介

北大・医大英語

1 学期16回、2 学期14回の全30回、120分/回

北大・医大レベルの英文に対応するには、「大体わかる」ではなく、構文・文法を文頭から素早く正確に読み取る本の読解力が必要です。しかし、この力を十分に身につけている受験生は多くありません。本講座では、文型・準動詞・関係詞・名詞構文・仮定法などの文法項目に沿って中文で徹底的に練習し、長文で応用力を確認します。さらに作文力を養うため、文法項目に基づく長文の和文英訳にも取り組みます。他の英語講座と同様、対話的な授業で受験生を真の学力へと導きます。

実戦英語

2 学期のみ 全14回、120分/回

これまでの勉強で、かなり高度な知識は習得できていても、それだけでは入試レベルの長文で高得点を取ることはできません。併せて、多くの英文に取り組むことが必要になります。ただ闇雲にやるのでは「労多くして効少なし」になります。仮定法、分詞構文、名詞構文、無生物主語などの知識を正確に運用しながら、どんなに長いセンテンスでも文頭から正確に速く読み解く「技」を、双方向性を活かした的確な指導による長文練習で習得することがこの講座の目的です。実戦的な英作文練習も行います。

北大・医大数学

1 学期12回、2 学期14回の全26回、120分/回

医学部をはじめとする難関大では数学の二次配点が高く、得点率が合否を大きく左右します。本講座では良問演習を通して、入試本番で得点できる実力と感覚を養います。1 学期は数Ⅰ・Ⅱ・A・B・Cの頻出分野（確率、数列、ベクトルなど）を中心に学習し、2 学期は入試必出の数Ⅲを徹底攻略します。さらに、新課程で増えている融合問題にも取り組み、合否に直結する実戦力を身につけます。

北大・医大物理

1 学期12回、2 学期14回の全26回、120分/回

本講座は、北大や医大などの難関大物理を基礎から万全に固めたい受験生のための講座です。全国の私大医学科入試にも対応しています。1 学期は力学・熱・波の基本を、2 学期は電磁気・波の応用・原子分野を学習し、特に頻出の力学と電磁気を重点的に攻略します。各分野では医学部入試の実際の問題を扱い、基礎の確認から応用力の養成まで段階的に指導します。授業ではテキストに加えて配布資料も活用し、理解をより深めていきます。

北大・医大化学

1 学期12回、2 学期14回の全26回、120分/回

本講座は、北大や医大で頻出する問題を中心に効率よく学習し、本番で高得点を狙うための講座です。医学部入試では基本問題の確実な得点と、差がつく問題への対応力が求められます。限られた時間で化学基礎・化学を一通り学べる独自テキストを用い、北大・医大合格レベルまで実力を引き上げます。共通テストを含む新傾向問題や思考力・計算力を要する問題を速く正確に解く方法も習得します。講義後には本番を意識した演習を行う場合もあります。



1 北医・札医・旭医合格コース

北大医学部・札医大・旭川医大を目指すコース

北大・医大数学
北大・医大英語
実戦英語
北大・医大化学
北大・医大物理

コースがお得♪

単科で取るよりも学費が
お得になっています。

2 私大医学部合格コース

私大医学部を目指すコース。

国立大・私大問わず、個別指導も

セットで付けたい生徒様にもオススメ♪

北大・医大数学
北大・医大英語
実戦英語
北大・医大化学
北大・医大物理

+ 完全個別指導30回
(1回2時間)

3 理系合格コース

北大など旧帝大の理系学部を目指すコース

北大・医大数学
北大・医大英語
北大・医大化学
北大・医大物理

4 単科

自由に組み合わせて選べる!!

北大・医大数学 全26回
北大・医大英語 全30回
実戦英語 全14回
北大・医大化学 全26回
北大・医大物理 全26回

コース以外にも、必要な講座のみを
取ることができる単科もあります。
ご相談ください。

※初期費用

・年塾費60,000円(税込66,000円)

[年度毎に1回お支払いいただきます。テキスト代、配付資料、学習教材、個人学習指導、進学指導料を含む。]

・施設維持費63,000円(税込69,300円)[冷暖房費、水道光熱費、感染症対策費]

※初期費用は全額初回学費納入時に併せてお支払いをお願いいたします。

※上記には夏期講習などの特別講習は含まれません。

※いずれの講座も申込者が2名以上の場合、開講します。

個別指導との組み合わせもオススメしています。
個別指導の講師は医学生またはプロ講師を指名可能です。

講座時間割

全講座1回120分（途中休憩5分程度含む）				
月	火	水	木	金
北大・医大 英語 18:30～20:30			北大・医大 数学 18:30～20:30	北大・医大 化学 18:30～20:30
土 ※授業時間は変更になる場合があります。				
北大・医大物理 4-7月 17:30～19:30 8-12月 16:20～18:20		(8-12月のみ) 実戦英語 18:30～20:30		

※各講座は授業開始時間が変更になる場合がございます。

スタッフ紹介

◆品野健一 先生（英語）

東京教育大学(現筑波大)英語学科卒業後、多くの進学高校で教鞭をとる。札幌南高校在職時には、生徒から「品塾」と呼ばれ輝かしい実績を残し、その指導には絶大な評価と人気を得ていた。その後、大手予備校に移り、主として東大や医学部をはじめとする難関大学の指導にあたってきた。長い経験に培われた深く幅広い知識と、明快な理論に裏付けされた授業は素晴らしく、受験生から絶大な信頼と人気を得ている。人柄は温厚かつ個人指導もとても熱心で、受験生からの信頼は極めて厚い。授業は生徒の理解度をみながら重要事項を何度も解説していくため、授業の密度が非常に濃い。英文読解や英作文指導の根底には常に正しい英文法があり、真の英語力を養成することを意識している。受験英語の指導においては、他の追隨を許さない道内最高の存在である。

◆岸田諒 先生（数学）

北海道大学理学部生物学科卒業後、同大学大学院生命科学院博士において最先端科学分野を学ぶ。生命科学を中心とする理数分野の面白さに学部学生の頃から強く惹かれ、大手学習塾などで数学・化学を中心に教鞭を執る。最先端生命科学領域で日々実験・論文活動も行っている現役の科学者であり、そのため最新の受験問題に出題されやすいトピックに非常に敏感である。これを受験生が理解しやすいレベルで説明できるため、これまで指導してきた受験生は口々に「数学・理科が好きになった」と言う。

温厚な人柄で、質問の対応も丁寧親切であり、受験生からの信頼も厚い。どんな基本的な質問でも、ゼロから親身になって教えてくれる。そのため数学・理科に苦手意識を持つ学生の救世主となっている。「授業では受験会場で初めて見た感覚で。」「予習は正確に。精度が先。スピードは後。」を方針に、基本的な問題を大切に、その一問を深く理解して本番で応用できる指導を心掛けている。

◆長田淳 先生（化学）

北海道大学理学部化学科を卒業後、同大学院博士課程で有機化学を学ぶ。その後、札幌市内・市外の進学校で化学を中心に物理、生物、地学などの指導も行い、北大をはじめとする難関大に多くの合格実績を有する。どんな複雑な問題も基礎・基本を大切に丁寧にわかりやすく解説するため、苦手意識の克服のみならず、最後には得意科目へとステップアップする学生も多い。押さえるべきポイントや解法論理をきちんと理解することで、これまで丸暗記に見えていた分野も実は理論的に解釈できるという化学の本質を教えてくれる。また、温厚な人柄であり生徒からの絶対的な信頼を築いている講師である。

◆大久保政俊 先生（物理/面接指導）

北海道大学理学部物理学科卒業後、同大学院博士課程で原子核理論を学ぶ。その後、道立理科教育センターを経て札幌南高校などの札幌市内進学校で教鞭をとる。基本を忠実に授業に始まり、本番を意識した入試問題までを丁寧にわかりやすく解説する。「大久保先生の授業を聞いて物理が苦手科目から得意科目に変わった！」という学生を頻繁に目にする。入試問題への研究姿勢を持ち続け、各大学の入試問題に潜む高度な物理的思考を真の理解にまで高める授業展開を行う。解法の丸暗記では到底太刀打ちできない医学部入試物理を、本番でも得点源になる理論に裏付けされた確かな物理へと全受験生を導いていく。困っている学生を決して見捨てず、「わかる」「できる」という真のレベルにまで高める指導法は学生から非常に高く評価されており、決して単一ではない物理の学び方を個々の学生に合わせた指導で医学部合格へ確実に近づけていく。医学部合格へのステップとなる物理を合格確実ラインまで引き上げてくれる頼もしい存在である。

◆片丸和男（顧問/面接指導）

これまで受験の最前線で浪人生はもとより、現役生や保護者、高校教員等と、20万回以上におよぶ進路進学指導を行ってきた。受験に対する情熱を燃やし続けて40年以上。今も情熱を燃やし続け、進路指導を受けた学生からは「光が射した」「闘う覚悟ができた」など鼓舞される学生が毎年多数いる。保護者の不安や希望も汲み取り、将来への展望を開いてくれる。こういったことから学生・保護者の精神的な支えとなっている。また、大学や高校、教育機関やその他多くの受験・教育関係者とも幅広い交流があり、新聞・雑誌・TVなどマスコミへの対応も精力的に取り組んできた。大学受験指導においては、豊富な経験・実績は稀有な存在であり、道内はもちろん、全国でも第一人者といえる。

◆矢ヶ部俊彰（塾長）

北海道大学医学部卒の現役医師。地方高校から北大・医大進学塾の前身である医学進学塾の学び舎で本気で勉強し第一志望に合格した。自身の経験から、受験生の学力面でのサポートのみならず精神的サポートも含めたトータルケアを実践する。客観的な分析と実際に複数の医学部に合格した経験・ノウハウを学生に積極的に還元していく。誰に対しても壁を作らない気さくな性格であり、思いやりのある的確なアドバイスを提供してくれる。受験に失敗し浪人した経験、その後に複数の医学部に合格した経験、そして現役の医師である経験を存分に活かして学生・保護者の今と未来に実直に向き合う。

学費(初期費用と授業料の合計)・学費納入方法・注意事項

1. 入塾申込用紙を本塾にご提出ください。
2. 銀行振込による一括払いまたは二分割払いをお願いしています。
3. 初期費用（年塾費と施設維持費）は全額を初回納入時にお支払いください。
4. お振込手数料は保護者様ご負担となりますので、ご了承ください。
5. 振込用紙は配布しませんので、各銀行にあるものをご使用ください。
6. 契約書面を受領した日から起算して8日以内であれば、関連商品を含め、書面より契約を解除することができます。これを「クーリング・オフ」といいます。
※詳しくは別途「入塾申込書や概要書面」を参照

2024年 合格体験記

札幌医大（医一医）合格

相澤祐花さん（札幌日本大学高等学校）

私は英語をもっと強くしたいと思い、読解の講座を受講しました。第1回全統記述模試(5月実施)では、英語の偏差値が72だったのが、第2回全統記述模試(8月実施)では得点が200点満点中180点で偏差値が75、第3回全統記述模試(10月実施)では偏差値を78まで伸ばすことが出来ました。

品野先生の授業のテキストは、過去に先生が読んだ小説などから抜粋している文章で、品詞や構造を適切に把握していないと和訳が出来ない文章が多いです。そこで先生の「前から訳す」を実践してみることで、意味を崩さずに綺麗な日本語に直すことができるようになりました。それで、模試などでのお行儀のよい文章の和訳が怖くなり、時間も20分以上余るようになりました。

また、授業以外で私は品野先生監修の英作文500題を4月から7月で取り組みました。もちろん、先生から添削されたものは赤ばかりでした。しかし、英訳での意識の程度・使う構文などで先生から指導を受けたことで、以降は自分が扱いきれる文法の範囲で気をつけて書くようになりました。おかげで本番の試験でも、英作は大きなミスはしていないだろうという感触で終えることができました。

品野先生がいなければ、英語をここまで伸ばすことも、英語を得意科目のひとつだと自信を持って言えることもなかったと思います。1年間楽しく英語を勉強することができました。本当にありがとうございました。

旭川医科大学(医一医)合格

匿名さん（札幌北高校）

全教科を受講していたため、塾の授業日が週に4日ありました。学校の授業の勉強の他に、塾の授業の予習・復習を全てこなすには勉強時間を大幅に増やさなければなりませんでした。私は、1・2年生の時にあまり勉強をしていなかったため、学校と塾の両立は大変でした。ですが、やらなければならないことはどれも妥協をせずにできるだけやりたいと思いやっているうちに、自然に勉強時間が増え、ギリギリではありますが、ほとんどをこなせるようになりました。

英語は、学校なら1年生でやるような文法の基本的なところから教えていただきました。英語が苦手で、文法力に不安があった私にとってはとても助かる授業でした。予習・復習の量がとても多く、他の教科よりも時間がかかり大変でしたが、予習・復習を通して文法力を高めることができました。

数学は、解法のパターンや問題を解く際に気をつけるべきことを何度も教えてくださったおかげで、自分で問題を解いていて、行き詰まった時に非常に役立ちました。

物理は、基本の基本のところから説明していただけたので、苦手な単元の問題でも授業を理解しやすかったです。

化学は、豆知識をたくさん教えていただけたおかげで、覚えるのに苦労していた暗記事項も豆知識と関連づけることで覚えることができました。

国語は、読み方や、チェックポイントなど、基本的なことから教えていただきました。そのおかげで、文章を全く読めず問題にも手が出せない状態から、徐々に改善することができました。

また、学校の行事や、講習の予定に合わせて授業の振替に柔軟に対応していただけたおかげで学校と塾を両立することができました。

短い間でしたが、本当にありがとうございました。

合格実績(2024年)

札幌医大(医)、旭川医大(医)、北海道大(看護)(総合理系・2名)(総合文系)、和歌山県立医大(医)
岩手医大(医)、帝京大(医)、川崎医大(医)、北海道医療大(歯)、北海道科学大(薬)(臨床工学)
小樽商大(商) ※一部抜粋



■塾長講演会



■教室



■授業(英作文指導)

合格三力

合格には学力・気力・体力が不可欠である
いずれが欠けても受験には勝てない

生活偏差値

受験のプロとして生活偏差値を高く保て
一日一日を大切に勉強に集中没頭せよ

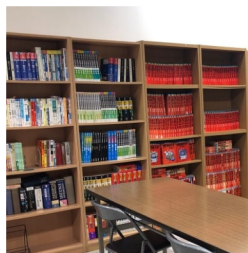


■ 個人指導コーナー

授業の前後や合間でわからないことをすぐ講師に
聞くことができます！

■ 個人指導

授業をしてくれる先生に
直接すぐ聞けるのが
ポイント!!!

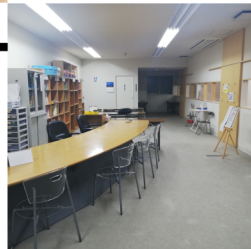


■ 本棚

赤本や教材がズラリ！
塾生は自由に閲覧する
ことができます。

■ (左)事務カウンター
(右)教室

事務スタッフが常駐しています。事務スタッフの中には、北大医学科を卒業した息子を持つ母や、北大の卒業生、看護師や放射線技師の資格を持つスタッフもいます。



塾長からのメッセージ



受験生の皆さん、これから“大学受験”という大きな試練に向かう準備はできていますか？大学受験とは全国のライバルたちと切磋琢磨し、最終的にその成果を合格または不合格のいずれかで評価される厳しい競争の場です。

皆さんが思い描くような第一志望に合格するのは決して簡単なことではありませんが、正しい方向性で正しい努力を継続すればその可能性は大いに高まります。

受験に立ち向かうこの一年間は楽しいことよりもつらいことの方が多いかもしれません。「雪に耐えて梅花麗し」ということわざがあるように、何か大きなことを成し遂げる過程では多くの困難を経験することがあり、それがまさに今なのかもしれません。しかし、そのような中で試行錯誤を繰り返した経験などは、将来同じような場面に直面した際にきっと自身を助けてくれる叡智になるでしょう。

さあ、受験生の皆さん、常に合格への情熱を燃やし続け、本塾のスタッフと一緒にがんばりましょう。

北大・医大進学塾
塾長 矢ヶ部俊彰



講師全員現役医学生の 個別指導も展開中！

集団授業についていけない不安な生徒さんや、苦手科目を集中的に克服したい生徒さんにオススメ！詳しくは個別指導のパンフレットをご参照ください。

なぜ、
医学科生なの？

①全教科高偏差値！受験戦略に精通している！

各教科の要点を得ているだけでなく、全教科を高いバランスで見ることができ、真に合格に必要な学習を戦略的に進めることが可能！

②最高峰の受験に合格した経験がある！

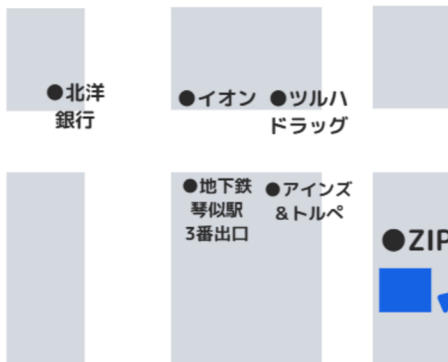
最難関に合格した経験から、講師が共感し親身に寄り添ってくれるので精神的なサポートも○！さらに身近なロールモデルとなり、生徒は学習に対する高いモチベーションを保つことが可能！

③多種多様な解法を熟知している！

基礎・基本から応用までの理解と各種問題に対する核心をついた柔軟な考え方を持っているため、生徒の理解や考え方に合わせた答案作成、短期間での学力向上が可能！

マイ・フィロソフィー

受験時代は
誰のものでもない
自分自身のたった一度の
生をみつめ
未来を実現するために得た
貴重な時間だ
自らの計画にしたがって
克己の精神と
勇気をもって
自分自身の生涯をつらぬく
熱いものを
精一杯追いたまえ



地下鉄琴似駅3番出入口より徒歩30秒
JR琴似駅から徒歩8分



北大・医大進学塾

北大・医大進学塾

〒063-0811 札幌市西区琴似1条4丁目4-10

TEL/FAX 011-613-2724

<http://www.igaku-mps.com>



HP



塾長ブログ